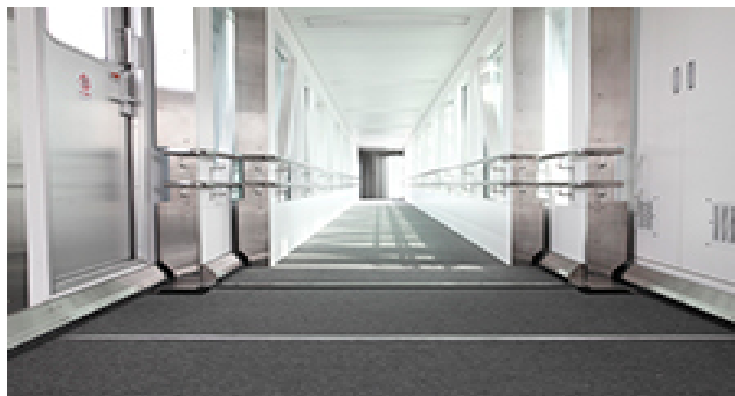


○移動等円滑化取組方針・計画について 2020年度

- (1) 旅客施設等の整備に関して
より高い水準のバリアフリー化を目指しお客様の要望に取り組みます。
- (2) 旅客施設における支援、必要情報の提供等に関して
施設対応、人的対応を含めて、お客様にサービス提供いたします。
- (3) お客様からのご意見、有識者のご意見を参考として、今後もスタッフの教育、施設運用、改修等について実施をいたします。



○2020年具体的計画内容について

① 旅客施設・備品等を公共交通移動等円滑化基準に適合させるために

ステップレス搭乗橋について	国際線ターミナルの拡張部分において、ターミナルと航空機をつなぐ搭乗橋は車椅子使用者等がスムーズに移動できるよう段差のないものを設置いたします。（2020年度1スポット）
---------------	--

② 公共交通機関を利用して移動するために必要となる乗降についての介助、旅客施設における誘導その他の支援

案内所スタッフのサービス介助士・手話検定受験	<ul style="list-style-type: none">・ 駅・バス停等から航空会社カウンターまで、到着口から駅・バス停等への移動支援としての介助サービスの提供いたします。・ 案内所スタッフの手話検定受験を行い、手話による案内能力を向上いたします。
コモンユースの車椅子、ベビーカー設置	ターミナル事業者が車椅子、ベビーカーを一括して設置し、来港時から航空機搭乗までのシームレスな移動手段を提供いたします。
サインによる多言語表記	館内サインを設置する際には、ピクトグラム、多言語表記を記載いたします。
発達障害の方のためのスペース	発達障害の方のためのクールダウン、カームダウンスペース設置いたします。

③ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる情報の提供

ホームページ	JIS規格のウェブアクセシビリティ対応サイトを使用いたします。
総合案内点字カード	総合案内所の連絡先をUDフォントと点字で記載したカードを作成し提供いたします。
コミュニケーション支援ボードを使用した案内	案内カウンター、バス乗車券カウンターにコミュニケーション支援ボードを設置し移動手段の情報を提供いたします。

④ 移動円滑化を図るために必要な教育訓練

サービス介助士資格取得	案内カウンター、バス乗車券カウンターにコミュニケーション支援ボードを設置し移動手段や館内情報を提供いたします。
各種案内CSセミナーの受講	各種CS、サービス案内に関するセミナーの受講を行います。